

ノ多キ状況ナルヲ知り益々陰險ナル手段ヲ選ヒ左翼  
労働組合モ及バザル隘劣手段ヲ敢テスルニ至レルヲ  
以テ此際嚴重取締ヲ加フルニアラザレハ將來ノ取締  
上並ニ一般争議取締上悪影響ヲ胎スモノト認メラレ  
タリ然レ共一面本争議ノ継続ハ各方面ニ及ホス影響  
少カラサルヲ以テ速カニ之ヲ終熄セシムルニ如カサ  
リシモ前記ノ如ク調停開始ヲ利用シテ取締ノ緩和ヲ  
計ラントスルカ如キハ之ヲ放置ス可ラザル所ナルノ  
ミナラス此種行為ノ責任者カ容易ニ發覺セサルヲ奇  
貨トシ再三之ヲ反覆スルヲ保セサル狀況ナリシヲ以  
テ調停行為ノ進行スル一方其ノ取締ハ嚴然之ヲ執行  
スヘク方針ヲ樹テ先ツ前掲不法行為ハ組合幹部ノ便

唆ニ依ルモノト認メタルニ依リ五月九日幹部中沢藤  
徳永正報池善二ノ三名ヲ労働係ニ檢束取調ヲ爲ス  
コト、シタルカ事前調停課ト打合セタル結果調停進  
行上差支ナキ徳永正報ノミヲ檢束スルコトニ変更シ  
右三名カ調停課ヨリノ帰路ヲ労働係ニ召喚シテ嚴重  
加論シタル後徳永ノミヲ檢束シテ取調ヲ爲スト共ニ  
更ニ懇々説諭シタル處徳永ハ本争議ヲ斯ノ如ク悪化  
紛糾セシメタルハ全ク責任者タル自己ノ不明ノ致ス  
所ニシテ遺憾ニ堪ハス故ニ檢束ニ對シテモ何等異議  
ナキ所ニシテ且ツ蛇投事件其他ノ事件ノ裏面ノ責任  
者ノ何人ナルヤハ自身ニ於テ取調ヲ爲スト共ニ將來  
充分ノ責任ヲ以テ團員ノ統制ニ當ルヘク且ツ若シ自